

令和4年1月18日

富山県美術館 TAD ワークショップ「電飾看板ネックレスを作ろう！By ギャル電」開催のお知らせ

富山県美術館では、話題の電子工作ユニット「ギャル電」のきょうこさんをお招きし、LEDライトで光る電飾看板ネックレスを作るワークショップを開催します。電子工作初心者でも大歓迎です。はんだごての使い方を覚えて、あなたも電子工作の魅力にハマってみませんか？



(参考) 電飾看板ネックレス ※ワークショップで制作するものとは異なります。

実施概要

日時：2022年2月20日（日曜日） 14時00分～16時00分

会場：富山県美術館 3階アトリエ

参加費：無料

対象：高校生以上

定員：6名 ※要事前申し込み。申し込み方法は下記をご確認ください。

持ち物：特になし

注意事項：

はんだごてを使用します。

小さな部品を扱います。視力に自信のない方は事前にご相談ください。

申込方法

当館HPのイベント・プログラムページ内、本ワークショップページ（外部サイトへリンク）（別ウィンドウで開きます）からお申し込みください。

申し込み締め切り2月4日（金曜日）

申し込み多数の場合は抽選を行い、当選者には2月11日（金曜日）までにご連絡いたします。

申込に当たっての注意事項

一度の申し込みにつき、お申込みいただける人数は1名です。複数名でお申し込みの場合は個別にお申込みいただきますが、抽選は個別に行います。

- ・新型コロナウイルス感染症対策のため、定員を制限しています。参加者本人以外の付き添い、見学等はお断りいたします。
- ・参加者への連絡がつかない場合、ご参加いただけません。
- ・参加決定後、やむを得ない理由で不参加となる場合は早急に美術館にご連絡ください。無断欠席の場合、今後のワークショップ申し込みをお断りする場合があります。

講師：ギャル電 きょうこ さん

ギャル電ご紹介



まおときょうこによる電子工作ユニット。「今のギャルは電子工作する時代」をスローガンに、ギャルによるギャルのためのテクノロジーを提案する。一見難しそうな電子工作だけど「難しいことは置いといて、とりま光ればいいじゃん」精神で、電子工作を広めるために活動中。2021年9月に『ギャル電とつくる！バイブステンアゲサイバーパンク光り物電子工作』（オーム社）を出版。

MAKE
TOYAMA
STYLE
BEYOND CORONA, WITH US



富山県美術館
アート&デザイン